

謹賀新年

ごあいさつ

2022 新年の

実

市民から信頼される、開かれた議会の実現へ

「住みたくなるまち 敦賀」を目指して



敦賀市長 漕上 隆信

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

（昨年を振り返って）

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大により、私たちの当たり前の生活が制限され、コロナ禍に翻弄された1年でした。足元では少し落ち着きを見せ、市民生活や経済活動が日常を取り戻しつつありますが、今後も気を緩めることなく引き続き感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

（北陸新幹線敦賀開業に向けて）

さて、北陸新幹線敦賀駅舎の建築工事が始まり、本市が整備する新幹線駅前広場などについても、開業に合わせて着実に工事を進めてまいります。駅西地区では、民間によるホテル棟や飲食物販施設が入る低層棟、さらに知育・啓発施設などが入る複合棟の建設工事も始まっています。開業効果を最大限に引き出し、波及させるため、行政をはじめ、商業・観光団体、交通機関、市民団体等から構成される「新

幹線敦賀開業まちづくり推進会議」など、今後とも様々なプロジェクトにも取り組んでまいります。

（産業の進展）

令和元年度に整備が完了した第2産業団地につきましては、昨年5区画全ての進出企業が決定いたしました。進出企業の発展に期待するとともに、市内経済の活性化と、市民の雇用機会の拡大のため、引き続き企業誘致に取り組んでまいります。

また、敦賀港と釜山港を結ぶ新たな国際定期コンテナ航路が開通するとともに、国際フェリーターミナル構築に向けて、敦賀港と神戸港を結ぶ新航路のトライアル運航が開始されました。関西・中京・北陸を結ぶ交通の要衝、太平洋側港湾の代替機能の一部を担える港湾として、今後とも経済発展に重要な役割を担うべく敦賀港の振興に努めてまいります。

（子育て・学校教育）

子育て支援につきましては、結婚、妊娠から子育て期にわたる切れ目のない支援の一層の充実を図るため、第1子出産応援手当の支給や結婚新生活に向けた支援など、特色ある事業を実施しているところで

また保育園のICT推進に取り組むとともに、新たに「子ども家庭相談室」を設置し、相談支援体制の強化を図っています。さらに昨年4月に開校した公立で県内初となる施設一体型小中一貫校の角鹿小中学

（今後の展望）

さて、市議会におきまして特別委員会を設置し、旧庁舎の現況や問題点を踏まえて議論を重ね、様々な提言を行ってきた新庁舎が供用開始しました。議場におきましてもユニバーサルデザインを採用し、傍聴席も車いすでの移動に支障がないよう対応するなど、議会をより身近に感じていただけるよう開かれた議会の実現を着実に進め、明るい未来へとつなげていく議論をしてまいります。

これからの敦賀市の未来を展望しますと、2024年春に迫った北陸新幹線敦賀開業を見据えたまちづくりをしつかりと着実に進めていかなければなりません。

また、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指し、2050年カーボンニュートラルを実現するためには、原子力発電の重要性が一層高まると存じますが、昨年10月に閣議決定された第6次エネルギー基本計画においては、依然として原子力発電の将来像は不透明であります。これまで原子力発電を受け入れ、長年にわたり共生を築き上げてきた立地地域の想いが示されるよう注視する必要があると存じます。

（市議会への市民参加）

このように、様々な課題はありますが、敦賀市議会においては、市民本位の立場

校では、サブアリーナや令和5年度の開校に向けた角鹿児童クラブの整備を進めていきます。

引き続き、安心して子育てができ、次世代を担う子どもたちが健やかに成長でき、すよう、子育て環境日本一に向けた取り組みを進めてまいります。

（新庁舎整備）

1月4日に供用を開始いたしました新庁舎は、「いつもといつかをつなぐ庁舎」をコンセプトに、人と環境に配慮した庁舎となっており、手続きや相談がワンフロアで完結するなど、市民の皆様にも末永く親しまれ、利用しやすい庁舎となりますよう職員一同努めてまいります。

（結びに）

私が目標とする、誰もが「住みたくなるまち敦賀」の実現のためには、お一人おひとりのご協力のもと「市民が主役のまちづくり」を実践していくことが不可欠であると考えています。皆様の声に耳を傾け、市政運営に努めてまいります。

本年が皆様にとりまして、実り多い素晴らしい一年になりますことを心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

敦賀市長
漕上 隆信

に立ち、議論を通じ、敦賀市議会基本条例に掲げる「市民に信頼され、その負託にこたえていく、身近でわかりやすい議会」を目指し、取り組んでまいります。

取組の一つである、議会の活動や議会で議論されていることについて広く知っていただくとともに、市政や議会に対する市民の皆様への考え・思いを伺う「議会報告会」は、令和3年度も、RCNの議会チャンネルで2月20日、21日に番組放送を行います。放送後も市議会ホームページやYouTubeにて視聴可能とし、市議会への市民参加及び市民との連携を図ってまいります。

（結びに）

今後も、こうした議会活動を通じて市民の皆様が各種施策に反映されるよう取り組むとともに、「行政監視機能」の充実・強化と「政策提案機能」を発揮する機関として二元代表制の一翼を担ってまいりますので、なお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。結びに、新しい年が皆様にとって、幸せ多き一年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

敦賀市議会議長

田中和義



敦賀市議会議長 田中 和義

こうした中、医療従事者をはじめ、企業・市民の皆様のご尽力・ご協力により、感染拡大を防いでいただいていることに對しまして、心より感謝申し上げます。

（昨年を振り返って）

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大により、私たちの当たり前の生活が制限され、コロナ禍に翻弄された1年でした。国内においてはワクチン接種等が進んでおりますが、新たな変異ウイルスへの不安が広がるなどいまだ収束の兆しは見えておりません。

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日ごろから市議会に対する深いご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

（昨年を振り返って）

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大により、私たちの当たり前の生活が制限され、コロナ禍に翻弄された1年でした。国内においてはワクチン接種等が進んでおりますが、新たな変異ウイルスへの不安が広がるなどいまだ収束の兆しは見えておりません。

こうした中、医療従事者をはじめ、企業・市民の皆様のご尽力・ご協力により、感染拡大を防いでいただいていることに對しまして、心より感謝申し上げます。